



野々市RC会報

第1854回例会会報

金沢国際ホテル

2018年6月20日(水曜日)

例会

- 開会点鐘
- ロータリーソング「手に手つないで」

会長挨拶

■会長 石澤 康 様

こんにちは！サッカーワールドカップ凄かったですね。
また、18日の大阪北部の地震も大変でしたね。京都市陽ロータリークラブの西尾会長にもご連絡しましたが、大きな被害はなかったようです。
今日はなによりもチャーターメンバーの中島さんをご出席くださいました。皆さん拍手をお願いします。
今日で1854回の例会です。改めて1854回も続いてきたのかと感慨深いものがあります。私の任期もあと10日です。先輩方から10日間でも油断すると言われておりますので、気を引き締めて頑張ります。



幹事報告

■副幹事 下原 学 様

- ・本日例会終了後、例会場前ロビーにて次期クラブ管理運営委員会がごぞいます。対象者をご出席ください。
- ・来週6月27日の例会は最終例会です。「滝亭」にて18：30開会点鐘となります。また、本村さん、中井さんの歓迎会を兼ねて行います。現地集合ですのでよろしくお願いいたします。
- ・当日のゴルフコンペはツインフィールズにて10：27スタートです。
- ・明日21日(木)11：00～13：30の間、事務局は労働保険更新手続きのため不在となります。





野々市RC会報

第1854回例会会報

金沢国際ホテル

2018年6月20日(水曜日)

会長幹事 1年間の 感想

■2017-18年度会長 石澤 康 様

1年前、今日の日をイメージしながら一生懸命きたつもりです。まずは、1年間支えてくださった皆様に感謝申し上げたいと思います。

特に、クラブ管理運営委員長 吉田康志さん、奉仕プロジェクト委員長 中村俊昭さん、会員増強委員長 清水良典さん、広報委員長 柳生好春さん、R財団米山委員長代理 織部秀一さん、会計 瀬村隆治さん、SAA 松岡真紀さん、ニコボックス 西村信夫さん、直前会長 舟元英一さん、パスト会長の皆様および事務局そしてなにより幹事 榎本いずみさん、また、職場の所長、スタッフの理解がなくては1年間全うする事ができなかったと思います。最後に家内の理解があってこそこの1年だったのではないかと思います。

この1年を乗り切るために考えた事は、まず健康であること、そして会長バッチを無くさないという事でした。

要覧にもあるように、『クラブの新たなカラーを出そう』というスローガンを掲げて1年間取り組んでまいりました。結果としては、①9月に東京RCにメーキャップに行ってきました。また、②金沢8ロータリー、富山7ロータリーにならって3RCの合同名簿も新たに作りました。そして、③昼と夜2回の例会も達成しました。わずかながら出席率もあがりませんでしたので効果はあったのではないかと思います。④地域との提携と交流では、大村先生講演会で金沢工業大学にはお世話になりました。明倫高校には来年から留学生をお世話していただきます。野々市市とは中学校の行事等に参加したり、こどもフェスティバルには宮川副会長に出席いただきました。野々市市美術展には田嶋さん、矢原さんが出展されていてとても心強かったです。また、じょんからまつりは4月から始まりセレモニーにも参加してきました。カレードの竣工式にも参加し、地域行事にはかなり積極的に参加したつもりです。⑤魅力的なクラブづくりは具体的にできなかったと反省しております。

継続事業では水源の森づくり、フレンドリーコンサート、CLPに沿った組織図の踏襲に努めてまいりました。また、姉妹クラブである京都城陽RCとの交流ではクラブ管理運営委員長の吉田さんにはご苦勞をおかけしました。友好クラブの大邱青雲RCとは自分の中で色々な思いがあり、交流できませんでした。会員増強では5名純増と目標を立てましたが、なかなか難しく、委員長の清水さんにはとてもご苦勞をおかけしました。

さて、私がなぜロータリークラブに入ったかということ、ロータリーはレベルの高い様々な人たちが出会うところだと思っております。そういった方々から得られる様々な体験談や、家庭集会でみられるようないろんな話が聞ければいいなと思って9年前に入会しました。ある程度視野が広まったり、考え方の幅が広がったりできているのではと思います。会費にいたってもその授





野々市RC会報

第1854回例会会報

金沢国際ホテル

2018年6月20日(水曜日)

会長幹事 1年間の 感想

業料だと思つとそんなに高いものではないのではないかと感じております。

会長をお引き受けしたのは、野々市RCが価値のあるクラブであり続けられるようにと思ひ、1年間を通して頑張つてまいりました。そして次の竹澤年度にバトンタッチできればいいのではないかと思います。1年間を振り返ると私自身は非常に楽しかったです。満足のいく色々な事ができたのではないかと感謝しております。

特に3RCではロータリーの定款の改正にとまどひ、3RCの会長幹事で話し合いをした事が始まりで、毎月1回会長幹事会を行いました。そのお陰で大村智先生の講演会を始め、色々な行事を共同で行う事ができました。大村先生講演会では石川第一分区Bガバナー補佐の西野様を巻き込んで7RCで盛り上げていただきました。

周年行事に関しては、金沢みなとRC25周年、金沢百万石RC20周年、金沢東RC60周年の3つに参加してきました。例会の卓話でもそうですが、その都度、色々な方の貴重な講話を聴く機会に恵まれました。

クラブとしては森づくり活動、職場例会の米心石川、移動例会の学びの杜のいちカレードもありました。オープンロータリーもさせていただきました。うまくいったこと、そんなにうまくいかなかったこと、色々ありますが、経験をしてみなければわからないことが沢山ありました。自分がアクションをおこななければ何も始まりません。その思いを大事にしていけたらいいのではないかと思います。

今日は私自身の卒業式だと思つて参りました。この1年皆様には会長としての役割を十分に果たせたかどうかはわかりませんが、目標に掲げた13項目の内73%ほど達成できたのではないかと思います。目標は8割を超えたいとスタートしましたが、皆様のお陰でなんとか1年やり通す事ができました。本当にありがとうございました。

■2017-18年度幹事 榎本いずみ様

(ご家族様のご不幸により榎本様ご欠席のため、SAA松岡様より感想を代読していただきました)

本日は、一年間の幹事感想の発表でしたが、17日深夜、主人の母の訃報の連絡が入り、旭川に出向くことになり、出席できないことをお詫びいたします。

昨年、石澤会長から、幹事のお話をいただいた時には、会長や、クラブの皆様にご迷惑をおかけするだけだと思ひました。

お受けする、お断りするというより、本当にご迷惑をおかけするので、お断りするつもりでしたが、ロータリーには、NOはない！ですが、事にもよるでしょう…と、かなり迷ひました。しかし、結果的にお受けする事になりました。



野々市RC会報

第1854回例会会報

金沢国際ホテル

2018年6月20日(水曜日)

会長幹事 1年間の 感想

石澤年度では、白山、白山石川、野々市の3ロータリーの、会長、幹事会を月に1回行いましょうという計画が上がり、情報交換しながら、話し合いを重ねる中、3ロータリーの会員名簿の作成や、ロータリーdayに因んでのイベントの企画から、ノーベル賞大村智先生の講演会の企画に発展し、計画を重ねて、皆様のお陰で無事に成功させる事ができました。

東京ロータリーメーキャップも実現して、クラブの大きさや、雰囲気の違いも実感しました。白山ロータリークラブさんとの、東京東ロータリークラブへのメーキャップでも、ロータリーでの繋がりを広めることができ、感激しております。みなとロータリー、東ロータリークラブの周年行事にも参加させていただき、他のクラブとも交流を広めることができました。

一年間、永いようで、あっという間でした。いろいろな会議や行事に、はぐれないように、めだかのように着いていだけで、精一杯でしたが、計画を企画して実行にうつしたり、ほかのクラブの方達と交流することができたり、たくさん見聞を広めることができました。

ロータリークラブには、8年前に、主人が白山石川の同業の美容師 新田さんより、紹介をいただき、例会を見学に来て、主人に「僕は無理そうだから あなた入会して！」と言われ、何もわからずに人ごとのように入会したのが始まりです。

美容の技術と、子育てしか知らず、1ミリ 2ミリの世界に美的感覚を求めていた私にとって、異業種の人との交流や、組織の中での活動という大きな視点の違いは、かなりの環境の差がありました。異業種の方達と交流を深め、絆を深めて、その中で、自分に磨きをかける事ができる事に感謝します。

ロータリーの目的には、職業奉仕の中、世界に貢献して世界が平和になるようにとも聞きました。米山奨学生のカウンセラーとして、先日から、米山奨学生のみなさんとご一緒する機会もできて、何故国境があるのか不思議に思うことすらあります。国境を越え、次世代を育てる事も世界平和に繋がると感じます。

何もできない私ですが、石澤会長始め、会員の皆様に助けられてなんとか、一年間これました。クラブの皆様のような心大らかな方は、人に優しく育成できる事を感じました。私にとって、この一年、さらに、視点を何かしら変える節目でもあったように思います。何もできない私に、楽しければいいと思うよ〜と、励ましながらひっぱっていただいた会長と、助けていただいた皆様に感謝しております。ありがとうございました。





野々市RC会報

第1854回例会会報

金沢国際ホテル

2018年6月20日(水曜日)

退 会
ご 挨拶

■中島雄介 様

いつもありがとうございます。

こういう病気をして思った事ですので、いいのか悪いのか、また言っている事が間違っているかもしれませんが、ご勘弁くださいますようお願いいたします。

今日はロータリークラブに入会した時のような気持ちであります。37年間いたと思いますが、その間皆様には大変お世話になりました。最後という事で残念に思ってくださいる方もいらっしゃるし、皆様のお陰でこういう日があるのだと思っております。

病気をした時に一番に考えたのは自分の事なんです。ロータリーの事よりも自分の事しか考えられなかったんです。会社の事、自分の命の事、4カ月ほど入院して色々な事を考えさせられました。皆様に声をかけて頂いて色んな事を吸収いたしました。

ロータリーについては、会長も幹事も一生懸命やってきましたので100%満足しております。できなかった事は追々やれば良いと思っております。自分の事については、もう少しここにいたいと思う気持ちもありますが、規定があるので辞めざるを得ません。75歳になり、80歳まで頑張ろうと思ってきましたが、昨年病気をしてそれも叶わなくなってしまいました。皆さんも会社のため、自分のため、子供のために一生懸命やっておられると思いますが、後の事については考えていらっしゃると思います。ロータリアンとしてこういう社会を持っていらっしゃるのの皆様素晴らしい方々だと思っております。

私事ですが、脳梗塞で倒れてから3日間の記憶がありません。静脈瘤もみつきり大手術となりました。言語障害が残り、病院ではよかったけれど、家に戻ると生活が難しい事が多いです。本当はこういう場には来たくありませんでした。多くの方に会うと頭が痛くなるんです。が、最後のチャーターメンバーとして挨拶をという事でしたのでやって参りました。

全部が正しい事を言っているとは思いません。それぞれに解釈いただきご理解いただければと思います。80歳までは元気でいようと思っておりますが、いつかは死ぬんだという事を常に考えております。色々とお話しましたが、とにかく皆様お世話になりました。ありがとうございました。



花束贈呈



中島雄介様 長い間ありがとうございました。いつまでもお元気でください。



野々市RC会報

第1854回例会会報

金沢国際ホテル

2018年6月20日(水曜日)

ニコニコ ボックス

■西村 信夫 様

卓上の花：ソリダコ 花言葉：永遠の少年

卓上の花ご購入者：上田様、西村様、吉田哲郎様



石澤 中島さん、ようこそいらっしゃいました。チャーターメンバーとして38年間、指導して頂きありがとうございました。

中島 ありがとうございました。

中村啓二郎 中島雄介さん、長い間御苦労さんでした。ただただありがとうございます。

織田 中島さん長年にわたり、いろいろご指導頂きましてありがとうございました。

瀬村 会長はじめご苦労様。中島雄介さんありがとうございました。

元尾 久しぶりです。

松田 会長石澤さん、幹事榎本さんお疲れ様です。あと少しですネ。早退です。

本田 会長幹事、良き1年間の活動内容でした。

下原 雄介さん、今まで色々大変お世話になりました。また一緒に飲みましょう！ありがとうございました。

金子 役員のみなさま1年間ご苦労様です。雄介さんお元気で、又ゴルフしましょう。

織部 中島さん、これまで言葉に尽くせぬほどお世話になりました。石澤会長、榎本幹事1年間お世話になりました。

吉田哲郎 健康賞頂きありがとうございます。

北潟 健康賞ありがとうございます。

中川 梅雨らしい1日になりました。体もだるくなりますが元気にいきましょう。

西村 ニコニコボックス1年間ありがとうございました。

上田、立石、矢原(健康賞)、松井、齊藤(健康賞)

本日の収入額 37,000 円 中島雄介さん退会に伴う募金 2,874円

■閉会点鐘

カメラ：吉田哲郎さん、記録：矢原さん

お問い合わせ先

野々市ロータリークラブ

〒921-8821 野々市市白山町8番15号 TEL:076-294-1232 FAX:076-294-1522 E-mail:jimu@nonoichi-rc.jp